

夢は叶う! 4年間の軌跡が その証



3月18日に行われた第44回卒業式。
今年度は562名の卒業生がこの学び舎を巣立ちました。
その中から、後輩たちのキャリア支援を務めてくれた29名のメンターに
自身の4年間を振り返りメッセージをもらいました。



左から 橋詰 勇さん 小柳 大樹さん ダントウトウイさん 金光 由哲さん 雷永 邦建さん 野口 祥史さん



後列左から 寺井 伸宏さん 田中 慎吾さん 森岡 季樹さん 福岡 大さん 西本 隆嗣さん 藤井 梓穂さん 王 珏さん 中川 元気さん
中列左から 西田 雄樹さん 飯田 孝治さん 岡田 歌穂さん 松浦 萌さん 高梨 紗代さん 山田 春香さん 福本 優奈さん タオ フェン チャムさん 蘇 意雲さん
前列左から 宮崎 靖大さん 小山 達也さん 花田 真澄さん 久保 勇真さん 松永 晃治さん 田中 俊基さん

卒業生 Voice 大学生生活、困った時は学生メンターの先輩に相談すれば大丈夫! 株式会社ライフコーポレーション入社 飯田 孝治さん 経済学部経営学科 私立天理高等学校出身	就職活動は企業研究が大切。早い段階から準備を進めよう! 奈良県農業協同組合入組 寺井 伸宏さん 法学部法律学科 私立上宮高等学校出身	大学では何か新しい挑戦! その努力は就職活動で役立ちます。 株式会社紅中入社 田中 慎吾さん 経済学部経営学科 兵庫県立伊丹西高等学校出身	就職活動中はキャリアセンターを上手に活用しましょう! 株式会社ウェル入社 森岡 季樹さん 法学部法律学科 徳島県立鳴門高等学校出身	充実した大学生活を過ごすためには、目標設定が大切です。 株式会社日本ハウスホールディングス入社 福岡 大さん 経済学部経営学科 石川県立七尾高等学校出身	4年間の大学生活、仲間や先生との出会いを大切にしてください。 奈良県農業協同組合入組 西本 隆嗣さん 経済学部経営学科 奈良県立生駒高等学校出身	内定獲得には、SAFETYなど課外活動への積極的な参加がおすすめです。 大阪府警察入職 藤井 梓穂さん 法学部法律学科 私立阪南大学高等学校出身	自分が本気になることを探すこと。それが就職活動の第一歩です。 株式会社グローバルワーク入社 王 珏(オウ カク)さん 経済学部経営学科 上海工科大学国際語学院出身	4年間があつという間です。目標を持って行動しましょう。 大阪府警察入職 中川 元気さん 法学部法律学科 大阪府立都島工業高等学校出身	「日々成長」をテーマに充実した4年間を過ごしてください。 八幡市役所入庁 西田 雄樹さん 法学部法律学科 京都府立久御山高等学校出身	
	大学生生活、困った時は学生メンターの先輩に相談すれば大丈夫! 株式会社ライフコーポレーション入社 飯田 孝治さん 経済学部経営学科 私立天理高等学校出身	就職活動では自分の軸を定め、積極的に行動することです! 株式会社エーアンドエス入社 岡田 歌穂さん 経済学部経営学科 私立進徳女子高等学校出身	自ら考える力が身に付くBLP、ぜひ参加してみてください。 株式会社広島銀行入行 松浦 萌さん 経済学部経営学科 私立広島国際学院高等学校出身	同じ夢を追う仲間が大勢いて、こんな良い大学は他にはありません! 大阪府警察入職 高梨 紗代さん 法学部法律学科 兵庫県立宝塚高等学校出身	就職活動は理屈より行動! 自ら積極的に行動して夢をつかみましょう。 北海道警察入職 山田 春香さん 法学部法律学科 大阪府立信太高等学校出身	世界中に友達ができ留学体験、ぜひ皆さんもチャレンジして! 株式会社エキップ入社 福本 優奈さん 法学部法律学科 私立吉備高原学園高等学校出身	日本企業を目指す留学生は、入学時から語学力UPを意識しよう。 株式会社阪急阪神ホテルズ入社 タオ フェン チャムさん 経済学部経営学科 CHU VAN AN高等学校出身(ベトナム)	留学生も学内行事に積極的に! 語学力が磨かれ就職に有利です。 株式会社日産レンタリース阪南入社 蘇 意雲(ソ イコン)さん 経済学部経営学科 ホンズビルツーツーム専門学校大阪出身	大学生生活は自分次第です。目標に向かって4年間本気で挑もう! アイフル株式会社入社 宮崎 靖大さん 経済学部経営学科 私立興國高等学校出身	勉強、留学、部活... 本学は何事にも全力で打ち込める学校です。 西日本ジェイアールバス株式会社入社 小山 達也さん 経済学部経営学科 兵庫県立舞子高等学校出身
	大学生生活は学生時代の集大成であり、社会人への準備期間です。 株式会社ワンスウェイ入社 花田 真澄さん 経済学部経営学科 滋賀県立日野高等学校出身	公務員を目指すならコースを! 環境が完璧に整っています。 大阪府警察入職 久保 勇真さん 法学部法律学科 兵庫県立芦屋高等学校出身	成功するためには失敗も必要。4年間果敢に挑戦してください。 株式会社福屋ホールディングス入社 松永 晃治さん 経済学部経営学科 大阪府立日根野高等学校出身	学内ボランティアの経験は就職活動の際大きな強みになりました。 株式会社エス・ケイ通信入社 田中 俊基さん 法学部法律学科 大阪府立汎愛高等学校出身	本学の先生は生徒に真剣に向き合ってくれる方ばかりです。 大阪府警察入職 橋詰 勇さん 法学部法律学科 私立英真学園高等学校出身	本学は八尾市内の企業と連携しているので実践の中で知識を習得できます。 日本エスリード株式会社入社 小柳 大樹さん 経済学部経営学科 私立遊学館高等学校出身	言語の壁は先生に相談すれば大丈夫。不安を捨て学校生活を楽しんで! 株式会社ファミリーマート入社 ダントウトウイさん 経済学部経営学科 CHU VAN AN高等学校出身(ベトナム)	本学のおかげで、共に成長できる仲間に出会えました。 株式会社学情入社 金光 由哲さん 経済学部経営学科 大阪府立緑風冠高等学校出身	就職活動は始まると一瞬です。1~2年生からしっかり意識して! 税理士法人森田会計事務所入所 雷永 邦建さん 経済学部経営学科 私立清風高等学校出身	資格取得は就職に有利です。本学の充実のサポートをぜひ利用して。 大阪中河内農業協同組合入組 野口 祥史さん 経済学部経営学科 奈良県立大和中央高等学校出身

就活実践Camp 目指す進路に向かって一直線! 本気モード全開の3日間

2月7日 WED 就活実践Camp 1日目

就活ガイダンス①面接対策

いよいよ就活実践Campがスタート! 今年は昨年を上回る254人が参加し、留学生の数も大幅にアップ。会場となるホテルコスモスクエア国際交流センターにスーツ姿の3年生が続々と集まります。1コマ目の面接対策では「コミュニケーション能力」が話題に。学生と社会人では求められる対応が違うと解説され、社会に出るにあたって意識改革の必要性に気付かされました。

就活ガイダンス②ビジネスマナー対策

面接時、印象を大きく左右する服装やマナー。例年、男女に分かれて具体的な対策指導が行われますが、今年は新たに留学生コースが登場! 本学における留学生の就職状況や採用時に重視されるポイントを学び、さらにOB・OGによるパネルディスカッションも。リアルな体験談から、日本企業が留学生に求めるスキルについても知る事ができました。

グループワーク

この就活実践Campは基本的に10~13人のグループに分かれてプログラムを進めます。まず互いに自己紹介した後、50本のストーリーを使ってタワーを作る「スカイツリー」というワークショップにチャレンジ。高さやネーミングのユニークさを競うゲーム性の高い内容に、学生たちは自然と笑顔に。チーム全員で行う「共働」を体験し、明日のグループディスカッションに備えました。

パネルディスカッション

就活実践Campには、4年生の内定者がメンターとして参加し学生をサポートしています。実際に内定を獲得したエピソードは、もっとも身近で参考にしたい内容。登壇した民間企業の内定者3人、公務員の内定者2人が「スケジュール管理の大切さ」や「採用試験受験の心得」について語ると、学生は一生懸命ノートにペンを走らせます。



就活ガイダンス

ビジネスマナー対策

グループワーク

パネルディスカッション

2月8日 THU 就活実践Camp 2日目

面接実践①グループディスカッション

2日目はより実践的な内容に入ります。学生の表情も昨日とは一変。意識の高まりが伝わってきます。グループディスカッションでは「カジノ法案」「ふるさと納税」など実際の面接で出題されたテーマを使い話し合いを進めます。ここでポイントとなるのは積極性と協調性。実践を繰り返す中で、学生はグループで取り組む姿勢を体得しました。

面接実践②個人面接

学生の緊張がピークに達したのが、個人面接です。その理由は、本学職員だけでなく企業の人事担当者が面接官として参加していること。採用のプロに評価してもらえる貴重な機会とあって各自事前準備も万端。本番さながらの緊張感で面接に挑みました。終了後はさっそくアドバイスを反映させ、自己PRを改良する姿も。就職活動に対し、さらにやる気が増した様子です。

SPI性格検査ガイダンス/文章読解力を磨く講座

外部講師を招いて行われた、このプログラム。SPI性格検査ガイダンスでは、事前を受験した検査結果に基づいて自己PRについて研究。今すぐ活用できる「文章を書く際のフレーム」も入手することができました。一方、文章読解力を磨く講座では日々得る情報をいかに就職活動に生かしていくか、ニュースを読むポイントについて教わりました。

進路獲得決意の集い

参加する学生、職員、メンター、さらに面接に参加していた企業の人事担当者が一堂に集合。人事担当者との交流を深めながら、進路獲得に向けて士気を高めます。途中、会場のメインステージに企業の人事担当者やメンターが登場し、学生に向けて熱いエールを投げかける場面も。学生もそれに応えるように真剣なまなざしを注ぎ、場内は熱気に包まれました。



グループディスカッション

個人面接

SPI性格検査ガイダンス

文章読解力を磨く講座

進路獲得決意の集い

2月9日 FRI 就活実践Camp 3日目

面接実践③集団面接

昨日の個人面接と違い、集団面接では周囲の学生の存在が緊張の要因になります。このプログラムでは、状況に慣れるべく6人ずつ「実践」「観察」の2組に分かれて面接を行いました。面接官・仲間からの視線を受けながら平常心を保つ「実践」と、客観的に観る「観察」。この相乗効果によって大きな気付きを得たように、次第に表情に余裕が生まれました。



集団面接

業界セミナー

3日間の総仕上げとも言えるのが業界セミナー。開始早々学生らは勢いよく志望する企業のブースを訪れ、積極的に質問します。「昨年末、同様の説明会に参加した時に比べて前向きに取り組みました」「視野が広がり今までと違う業界に話を聞きに行きました」と成長を実感している様子。内定獲得に向けて大きな一歩を踏み出しました。



グループワーク

就活実践Camp 参加者の声



赤岩 亮輔さん 経済学部経済学科4年生 岡山県共生高等学校出身

昨春以降、合同説明会やインターンシップに積極的に参加してきたので、今回の就活実践Campは「再確認」の意味で参加しました。しかし、先生方やメンターさんに客観的な視点から見ていただくと、自分ではできていた点も課題が見つかり、自己PRの深堀りや丁寧な話し方なども少し改良していきたい部分が見つかりました。

また逆に、これまで自信がなかったマナーや言葉遣いに関しては「練習の場だ」と考え、自分からどんどん質問したので疑問点を解決することができました。これから始まる本番に向けて、自信を持って挑んでいけそうです。



REINT KATERYNA(レイント カテリーナ)さん 法学部法律学科4年生 キエフ国立大学出身(ウクライナ)

私は日本企業への就職を希望していますが、日本の就職活動は他の国々に比べて独特です。礼儀作法や服装、言葉の壁など、さまざまな問題があり、これまでずっと留学生であることを不利に感じていました。しかし、今回の就活実践Campに参加して周囲の話を聞くと、国籍に関わらず誰もが不安を抱えながら頑張っていることを実感。さらに、海外での生活経験によって日本人学生とは違った視点で物事を見られることに気が付きました。このCampのおかげで、「自信」に変わりました。このCampのおかげで、前向きな気持ちで会社説明会、面接に挑んでいけそうです。



嶋岡 翼さん 法学部法律学科4年生 奈良県立高取高等学校出身

就活実践Campでは、公務員志望、民間企業志望にグループが分かれているので、同じ進路を目指す仲間とたくさん話げできました。私が受講した公務員志望コースでは、都道府県別の採用試験対策など公務員ならではの話題が多く、互いに良い情報交換の場になりました。また、クラスに一人付いてくれるメンターの先輩も公務員内定者なので実際の面接に役立つアドバイスを教えていただくことができました。

これから本格スタートする就職活動に向けて、この3日間周囲から与えてもらった刺激やアドバイスを自分の力に変えていきたいです。



沼澤 美咲さん 経済学部経営学科4年生 大阪府立阪南高等学校出身

3日間、緊張感のある雰囲気の中で過ごし、就職活動に対する意識が高まりました。私はこれまであまり就職活動の準備をしておらず、夏のインターンシップに2社参加した程度で、自分でも準備不足であることを自覚していました。が、実際の面接の場に立つと自分の予想以上。不安があると緊張しすぎて、それが言動に表れたり……。改めて準備の大切さを感じました。

正直多少焦りも感じているのですが、今は自分にできることを一つずつ積み重ねていだけ。もっと自信をつけるために、キャリアセンターを活用し準備を進めていきたいです。

グループディスカッションでは「聞く」「話す」の両方が必要

グループディスカッションでは、制限時間内にグループとして答えを出さなければいけません。そのためには「伝える」「聞く」両方の姿勢を併せ持つことが大切。面接官は一人ひとりの考え方をチェックすると同時に、コミュニケーション力を見ています。私は日本語が苦手でしたが、これまで発言を控えてきましたが、今回留学生という立場が強みになると気付いたので、今後は積極的にメンバーとコミュニケーションを図っていきたくです。



グループディスカッション



個人面接

初めて個人面接を体験 本番に向けて自身の課題を発見

私は今回、初めて個人面接を経験しました。自分では事前準備してきたつもりでしたが、実際に面接の場に立つと、思っていることをうまく言葉で表現できないものです。先生から指摘されたのは「さらなる業界研究を」ということ。今のままでは知識が浅く、質問によっては答えられないこともあります。より深い知識を身に付けるため、「今後説明会に参加した際には、担当者に積極的に質問する」という新たな目標が見つかりました。

実践、観察の立場から 集団面接でのポイントを学ぶ

これまで何度か面接を受けた経験があり「それなりに受け答えできる」と思っていたが、1回目の実践練習では緊張してうまく話すことができませんでした。しかし、観察側から実践練習している人を見ると、全員緊張していることが見て取れ、問題は「緊張すること」ではなく「その上でどれだけ自分らしさをアピールできるか」だと分かりました。集団面接は周囲の存在も気になりますが、自分の言葉でしっかり思いを伝えたいです。



集団面接

3月の本格的スタートに向けて「学内合同業界セミナー」を開催

多彩な企業が集まり、3年生も真剣な表情に

本学では毎年12月から「学内合同業界セミナー」を開始します。第1回目の12月8日には、八尾駅前キャンパスに29社の企業が集まりました。この時期、各所で同様のセミナーが行われますが、学内の良いところは本学の学生だけを対象としていること。各ブース10人程度で、企業の担当者や同級生と話げができます。今後も各種セミナーを開催しますので、ぜひ参加してください。

体育会系学生を対象にしたアスリート企業セミナー

就職活動において、体育会系の学生を評価する企業は多数あります。2月23日に行われた「アスリートキャリアプログラム学内合同業界セミナー」には金融、自動車、飲食など多業種の企業と警察本部等、公安系公務員が参加。学生は「体力、精神力が認められ自信がきました」「体育会系学生に対象が絞られているので、普段の説明会よりじっくり話が聞けました」と手応えを感じていました。



大阪経済法科大学×大阪樟蔭女子大学 面接で100%の力を発揮するために大阪樟蔭女子大学と合同練習を開催



「実践」「観察」両方の視点から考えると ディスカッションの極意が見えてくる!

面接の初期段階で多用されるグループディスカッション。2月28日、大阪樟蔭女子大学と合同練習を行い、計40人の学生が参加しました。男子学生の多い本学にとっては、男女比がほぼ5:5と新鮮なシチュエーション。初対面のメンバーという点においても本番さながらの雰囲気を経験することができました。

選考において最も大切なことは、企業の担当者に「一緒に働きたい」と感じてもらうことです。グループディスカッションでは積極的な発言だけでなく、周囲との協調性、論理的思考、聞く姿勢が求められます。この日は「実践」だけでなく、面接官目線で評価する「観察」も体験。「ディスカッションを客観的に観ることで、企業が学生に求める姿勢が分かりました」と、参加した学生たちは自信を得た様子。翌3月1日に控えた本格的な就職活動のスタートに向けて総仕上げの機会となりました。



学生消防隊「SAFETY」新入隊員を募集します!



近年、地域防災に対する意識が高まり、消防防災ボランティアや機能別消防団員として参加する若者の地域防災活動が全国的な広がりを見せています。

本学でも2016年、大阪で初めて八尾市消防本部との覚書に基づいて発足した学生消防隊「SAFETY」(Student Association of Fire brigade and Emergency Team in Yao)が活動しています。自主的な活動だけでなく、八尾市消防本部との綿密な連携のもとで活動する点が大きな特徴。災害時の対応・心理に関する知識を消防職員から直接学ぶことができ、さらに

消防車・可動式動力ポンプを使用した放水訓練や倒壊家屋救出、傷病者搬送法など本格的な訓練を受けることもできます。現在、隊員は75人。男子学生だけでなく女子学生も在籍し、八尾市消防本部の指導のもと地域防災の担い手として成長しています。卒業生の中には、この経験を生かして大阪市消防局やその他の公務員採用試験に現役合格した学生がおり、就職活動にも役立っています。

興味を持たれた方は、新入隊員募集説明会に、ぜひ参加して下さい。

対象: 1・2・3年生

※公務員(消防・警察・行政)志望者はもちろん、民間企業志望者も応募可能です

- 今年度隊員定員数: 80名(各学年定員約25~30名募集)
- 応募者は全員面接を行います
- 申し込み締切: 4/13(金)
- 入隊希望者は説明会に必ず参加して下さい

【隊員の特典】

- ・活動実績に応じ活動ポイントを付与
- ・既定のポイントをクリアすると「八尾市消防ボランティア活動認証状」を交付
- ・学生の自己PR作成や公務員採用試験の受験にあたって当該証明書を有効に活用できます!

【2017年度活動内容】

- ・普通救命講習の受講
- ・八尾市消防本部や地域と連携した防災活動への参加
- ・出初式参加等

【説明会】

日時: 4/9(月)・10(火) 12:20~12:50
場所: 花岡キャンパス クロノス3F、八尾駅前キャンパス3F 多目的室

【第1回訓練: 防災講演・災害訓練】※参加が必須となります

4/28(土) 10:00~16:00 @花岡キャンパス

【申込み・問合せ】

八尾駅前キャンパス3階キャリアセンター
Tel: 072-920-4713

海外プロジェクト グローバルキャリア体験レポート

《東南アジア》グローバルキャリア体験inベトナム

地元企業も続々進出! 発展目覚ましいベトナムの底力を感じる

本学がある八尾市には、株式会社仲明、カンエイ産業株式会社、テクノグローバル株式会社など、ベトナムに進出している企業があります。2月28日~3月7日に行われたグローバルキャリア体験に1~2年生10人が参加し、ハノイとホーチミンを訪問。上記を含む日系企業10社を視察し、成長目覚ましいベトナムの現状を体感しました。

期間中、現地学生との交流会も開かれ、向上心旺盛な現地学生から次々と質問を受ける場面も。多様な価値観に触れるとともに同世代から刺激を受け、自らの将来について真剣に考える機会となりました。



《ヨーロッパ》海外インターンシップ(ドイツ・イタリア・フランス)

3カ国を巡る靴の買付に同行。トレンドを作り出すバイヤーを体験

今年の2月8日~2月18日までの11日間、1~2年生2人の学生が海外インターンシップとして、婦人靴のインポートや製造を行う株式会社ハヤシゴの商品買付に同行しました。一行はドイツ・ローゼンハイムにて、ヨーロッパでトップ3のシェアを誇る靴メーカー・Gaborの本社を訪れ、発注業務や工場見学、そして靴の見本市「MICAM展」も視察しました。イタリア・ミラノではそれぞれ業態の違うデパートを見学して回り、フランス・パリではマーケティングリサーチも実施。異文化を理解しながら市場のニーズを読み解く貴重な経験となりました。

《東南アジア》海外インターンシップ(タイ)

コミュニケーションを通じて学ぶ、「海外で働くうえで大切なこと」とは?

毎年多くの学生が参加するインターンシップ。本学では、海外でのインターンシップにも積極的にサポートしています。3月12日~23日には、2年生2人がタイ・バンコクにあるカンエイ産業株式会社タイ工場でのインターンシップに参加しました。現地では、製品の生産工程を知り営業に同行するだけでなく、毎日スタッフと共に働き交流を深めました。言葉が通じない部分もありますが、徐々にコミュニケーションがとれるようになった様子。学生は「海外で働くためには、その国に対する敬意が大切だと分かりました」と、自ら体得した学びに強い手応えを感じていました。



My Motto 私の座右の銘



「The first and best victory is to conquer self.」
—自分に打ち勝つことが、最も偉大な勝利である—

大阪大学大学院言語文化研究科 博士(言語文化学)

赤城 永里子

国際学部国際学科 准教授

これは古代ギリシアの哲学者、プラトンの言葉で、私が自分を鼓舞させるために思い出す言葉です。遠い昔から言われているということは、「自分に打ち勝つ」ことが、時代を問わず、人類普遍の難題なのだということがわかりま

す。私たちは、日々「無理」「できない」という言葉で自分の限界を決め、継続する努力を放棄します。しかし、成功者が選んだ言葉の多くには、「努力」という言葉があり、努力なくして成功がないことを裏付けています。努力し続けるためには、自分に打ち勝つことが必須なのです。小さい努力でもいいのです。なによりも、放棄しないことが肝要なのです。